



2026年度 入学試験要項

学 校 推 薦 型 選 抜

公 募 制 推 薦 入 試
情 報 ・ 商 業 資 格 推 薦 入 試
グ ロー バ ル 人 材 推 薦 入 試
情 報 系 資 格 推 薦 入 試

本学の建学の精神と基本理念、各学部・学科の教育研究上の目的及び3つのポリシーを理解し、本学の学習・教育環境を積極的に活用して、深い知識と幅広い領域の学修を志している意欲に燃えた学生を求めます。なお、各学部・学科が教育研究上の目的を達成するための基本とされる知識を有することが必要です。そのためには高等学校での基礎となる教科等の勉学を必要とし、積極的な学習姿勢を堅持していることが大切です。その上で、皆さんが本学での学生生活を十分理解し、明確な勉学目的と意思を持って入学されることを期待しています。

■建学の精神

「不言実行、あてになる人間」

■基本理念

中部大学は、建学の精神「不言実行、あてになる人間」を信条とし、豊かな教養、自立心と公益心、国際的な視野、専門的能力と実行力を備えた、信頼される人間を育成するとともに、優れた研究成果をあげ、保有する知的・物的資源を広く提供することにより、社会の発展に貢献します。

■使命

教育上の使命	豊かな教養とともに自立心と公益心をもち、広く国際的視野から物事を考え、専門的能力と実行力を備えた、信頼される人間を世に送り出します。
研究上の使命	社会の発展に寄与する研究課題に取り組み、優れた研究成果をあげることによって、真理の探究と知の創造に貢献します。
社会貢献上の使命	さまざまな社会的活動に参画し、大学が保有する知的・物的資源を活用することによって、地域を中心とする社会の福利向上と発展に貢献します。

■学部教育の目的

本学の教育上の使命に沿い、それぞれの専門分野の基本的な考え方・知識・スキルとそれらを実社会で活用する能力、そして自ら学び続ける能力を身につけた、専門職業人／有識社会人となる人間を世に送り出します。

■3つのポリシー

各学科のディプロマ・ポリシー(DP)、カリキュラム・ポリシー(CP)、アドミッション・ポリシー(AP)は本学ウェブサイトで公表しています。

ディプロマ・ポリシー(DP) :卒業認定・学位授与に関する基本的な方針

カリキュラム・ポリシー(CP) :教育の実施に関する基本的な方針

アドミッション・ポリシー(AP):DP・CPに沿った学生募集の方針と入学者選抜の方法

各学科における3つのポリシー

<https://www.chubu.ac.jp/about/facts-figures/study/3policy/>

■入学試験要項について

中部大学入学試験の出願は、インターネットを利用します。この「入学試験要項」には、入試の概要と出願から入学手続きまでの事項を掲載しています。「入学試験要項」を熟読して内容を理解し、出願期間内に必要書類を送付してください。[インターネット上での出願登録および入学検定料の支払いだけでは出願は完了しません。出願期間内に書類を送付しない場合や書類に不備がある場合、出願は無効となります。](#)詳細は [6](#) インターネット出願 を確認してください。また、入試等についてのお問い合わせは、やむを得ない場合を除き志願者本人が行ってください。

■個人情報の取扱いについて

出願に当たってお知らせいただいた氏名、住所その他の個人情報は、

(1)入試の実施(出願処理・試験の実施等)

(2)入学手続

とこれらに付随する事項を行うために利用します。上記以外の目的で、本学が志願者本人に通知することなく個人情報を利用することはありません。なお、本学は、上記利用目的のため、その業務の一部を本学が定める個人情報取扱の基準を満たす業者(以下、「委託業者」という)において行います。業務を委託するに当たり、委託業者に対して委託業務を遂行するために必要となる限度で、お知らせいただいた個人情報の全部又は一部を提供します。提供に際しては、委託業者に対しても、契約により適切な管理を義務付けています。予めご了承ください。

氏名・住所・電話番号等は悪用されてはならない大切な個人情報です。これらを漏洩した結果、後日執拗につきまといわれたり、思わぬ深刻な事態に巻き込まれたりすることがあります。自分や友人の個人情報は安易に他人に教えないようにしてください。

中部大学では、問い合わせがあっても志願者の住所・電話番号等は教えません。また、試験当日、試験場及び駅周辺で合否連絡などを口実に、個人情報を記入させ、その場で連絡料などと称して金銭を支払わせていることがありますが、中部大学とは一切関係がありません。十分注意してください。中部大学の合否発表は、インターネットを利用して行います。

■不測の事態が発生した場合について

災害等不測の事態が発生したことにより、入学試験の実施等に支障が生じた場合は、本学ウェブサイトまたは [CUhub マイページ](#) で周知しますので注意してください。

入試に関するお問い合わせ先

中部大学入試・広報センター 入試課 TEL.0568-51-4715

○午前 9 時～午後 5 時(平日のみ)

CUhub マイページの操作に関するお問い合わせ先

サポート窓口 TEL(0120)752-257

○期間 出願期間中(出願登録期間も含む)

○時間 午前9時～午後8時

出願書類の不備等に関する連絡先 ※出願書類に不備のあった方に本電話番号より連絡します。

〒450-8790 名古屋西郵便局 郵便私書箱 729 号

中部大学入学願書受付センター TEL.052-325-5026

○期間 出願期間中

○時間 午前9時～午後5時(平日のみ)

○不備書類郵送先

中部大学の住所とは異なります。出願書類に不備があった場合、上記の宛先に簡易書留・速達で郵送してください(通常の出願の場合は「宛名」ラベルを使用してください)。

入試当日のお問い合わせ先

入試当日は、受験票と同時にダウンロードできる「受験上の注意」に掲載の電話番号に連絡してください。

I N D E X

■ 出願の前に

1. 募集人員	6
2. 入試日程	7
3. 出願資格・選抜方法・時間割	8
公募制推薦入試【専願】	8
公募制推薦入試【併願】	9
情報・商業資格推薦入試【併願】	9
グローバル人材推薦入試【併願】	10
情報系資格推薦入試【併願】	10

■ 出願方法

4. 出願書類	13
5. CUhub(シーユーハブ)マイページ	15
6. インターネット出願	17
7. 出願上の注意	18
8. 受験上の配慮申請について	19

■ 試験／合格発表／入学手続

9. 受験票	20
10. 試験当日の注意	21
11. 試験会場	22
12. 合否発表	24
13. 入学手続	24

■ 学費／アドミSSION・ポリシー

14. 2026年度入学者学費等	25
15. アドミSSION・ポリシー	26
16. 入学検定料の返還	36
17. 入試における学力の3要素	36

1.募集人員

学部	学科・専攻	公募制推薦		情報・商業 資格推薦	グローバル 人材推薦	情報系 資格推薦	夢探究	特別 奨学生	前期	後期	共通 テスト 利用 前期	共通 テスト 利用 前期
		専願	併願可	併願可	併願可	併願可						
工学部	機 械 工 学 科	4	7	--	--	--	7	6	89	3	6	若干名
	都 市 建 設 工 学 科	2	3	--	--	--	3	3	33	3	6	若干名
	建 築 学 科	3	4	--	--	--	7	4	47	3	6	若干名
	応 用 化 学 科	2	3	--	--	--	3	3	43	3	6	若干名
	情 報 工 学 科	3	6	--	--	--	4	4	63	3	6	若干名
	電 気 電 子 シ ス テ ム 工 学 科	4	7	--	--	--	7	6	89	3	6	若干名
経営情報学部	経 営 総 合 学 科	7	21	5	--	--	15	17	137	5	6	若干名
国際関係学部	国 際 学 科	4	17	--	3	--	19	8	53	3	6	若干名
人文学部	日 本 語 日 本 文 化 学 科	2	6	--	--	--	7	2	37	3	6	若干名
	英 語 英 米 文 化 学 科	2	4	--	2	--	12	2	23	2	6	若干名
	心 理 学 科	2	6	--	--	--	7	2	39	3	6	若干名
	歴 史 地 理 学 科	2	6	--	--	--	7	2	39	3	6	若干名
	メ デ ィ ア 情 報 社 会 学 科	2	4	--	--	2	7	2	27	3	6	若干名
応用生物学部	応 用 生 物 化 学 科	2	3	--	--	--	5	3	57	2	6	若干名
	環 境 生 物 科 学 科	2	3	--	--	--	5	3	57	2	6	若干名
	食 品 栄 養 学 科	2	3	--	--	--	3	3	23	2	3	若干名
	食 品 栄 養 学 科 専 攻 管 理 栄 養 学 科 専 攻	3	4	--	--	--	3	3	40	2	5	若干名
生命健康科学部	生 命 医 科 学 科	2	3	--	--	--	3	3	23	2	3	若干名
	保 健 看 護 学 科	2	3	--	--	--	5	3	43	2	6	若干名
	理 学 療 法 学 科	2	1	--	--	--	2	3	17	2	3	若干名
	作 業 療 法 学 科	2	2	--	--	--	3	2	16	2	3	若干名
	臨 床 工 学 科	2	3	--	--	--	3	2	19	2	3	若干名
	ス ポ ー ツ 保 健 医 療 学 科	2	3	--	--	--	5	3	31	2	6	若干名
現代教育学部	幼 児 教 育 学 科	2	3	--	--	--	5	2	36	2	3	若干名
	現 代 教 育 学 科	1	1	--	--	--	1	2	32	2	3	若干名
	現 代 教 育 学 科 専 攻 中 等 教 育 国 語 数 学 専 攻	--	--	--	--	--	1	2	11	1	3	若干名
理工学部	数 理 ・ 物 理 サ イ エ ン ス 学 科	2	4[2]	--	--	--	2	2	23	2	3	若干名
	A I ロ ボ テ ィ ク ス 学 科	2	4[2]	--	--	--	3	3	45	3	3	若干名
	宇 宙 航 空 学 科	2	4[2]	--	--	--	3	6	39	3	6	若干名

注 1 「--」は募集なし。

注 2 理工学部女子枠[]は内数。

理工学部女子枠について

本学では学園ビジョンの一つに、女性活躍の推進、女性に配慮した環境整備の充実を掲げています。近年の社会的背景からも、女性ならではの視点、感覚で様々な課題を探し出し解決する「理工系女子」の育成は、本学に求められる役割の一つです。データサイエンス、AI、ロボット、宇宙航空等の分野に強い関心と勉学の意欲を持つ女子生徒に対し、公募制推薦入試において理工学部女子枠を設定することで、「理工系女子」を積極的に迎え入れ育成するとともに、多様な学生が集うことによる教育研究の相乗効果を期待しています。国や地方自治体も「理工系女子」の活躍を推進しており、企業の採用においても大きな需要があります。

2.入試日程

入試制度			試験日	出願期間(最終日消印有効)	受験票発行開始	会場	合否発表				
学校推薦型選抜	公 募 制 推 薦 入 試	専 願	2025年11月22日(土)	2025年11月1日(土) ↓ 2025年11月5日(水) ※出願登録は10月10日(金) 午前9時から最終日午後5時まで	2025年11月14日(金) 午前9時	本学	2025年12月1日(月) 午前11時				
			2025年11月23日(日)								
	情報・商業資格推薦入試	併 願	2025年11月22日(土)								
	グローバル人材推薦入試										
	情報系資格推薦入試										

〔注意〕

- 最終日翌日の午前9時30分～正午に限り、中部大学入試・広報センター窓口で出願書類を受理します。ただし、最終日翌日が土・日・祝日の場合は、翌平日午前9時30分～正午に受理します。なお、最終日翌日には新規の出願登録は受け付けません。
- 出願・受験・合否・手続システム CUhub のアカウント作成は出願期間外でも可能です。出願登録は、10月10日(金)午前9時から11月5日(水)午後5時の間に行ってください。出願書類は出願期間最終日消印有効とします。出願期間中は24時間登録が可能です。
- 入学検定料納入期限は、出願登録を行った翌日の23時59分(最終日は当日の23時59分)までです。払込期限を過ぎると、出願内容が取り消されますのでご注意ください。
- 出願書類は、出願登録後3日以内の郵送を推奨します。出願期間前日までに到着した出願書類は、11月1日以降順次開封し、内容確認します(無効となりません)。
- 提出書類に不備がある場合は、電話またはメールによる不備通知を行います。中部大学入学願書受付センター TEL. 052-325-5026 からの電話、「@fsc.chubu.ac.jp」「@52school.com」からのメールを受信できるよう設定してください。不備が解消されるまで出願受付は保留になり、不備が解消しない場合受験できないことがあります。
- 追試験日:2025年12月3日(水)
感染症等により受験できない場合、対象となることがあります。詳細は10 試験当日の注意を参照してください。

3.出願資格・選抜方法・時間割

公募制推薦入試【専願】 面接+適性検査1科目 同一学科・専攻に限り公募制推薦入試【併願】と同時出願が可能

出願資格【公募制推薦入試 専願】

日本の高等学校もしくは中等教育学校を2026年3月31日までに卒業見込みの者(注)で、本学を専願し全体の学習成績の状況(評定平均値)が3.0以上で、学校長が推薦する者

(注)文部科学省が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了見込みの者も含む

選抜方法【公募制推薦入試 専願】

選抜方法	配点	備考
書類審査	10点	活動実績書の該当項目数により点数化 1項目3点、2項目6点、3項目8点、4～5項目10点
面接	50点	約6分、個人面接※ 調査書、推薦書、志望理由の総合評価を含む
適性検査	50点	学科が指定する1科目・45分

※志願者数等によりグループ面接となる場合があります。

時間割【公募制推薦入試 専願】

午前	集合		面接		適性検査 45分	終了
午後		集合				面接
	9:40	10:00		11:30	12:00	12:45
				11:40	12:00	12:45
						13:10

※終了時刻は予定

集合時間【公募制推薦入試 専願】

●の時間帯に集合してください。午前は9:40(入室は8:30以降)、午後は11:40(入室は11:30以降)です。学科・専攻により、集合時間が異なりますのでご注意ください。

学部	学科・専攻	午前	午後
工学部	機械工学科	●	
	都市建設工学科		●
	建築学科	●	
	応用化学科	●	
	情報工学科		●
	電気電子システム工学科		●
経営情報学部	経営総合学科	●	
国際関係学部	国際学科		●
人文学部	日本語日本文化学科		●
	英語英米文学科		●
	心理学科		●
	歴史地理学科	●	
	メディア情報社会学科	●	
応用生物学部	応用生物化学科		●
	環境生物科学科	●	
	食品栄養科学科 食品栄養科学専攻	●	
	食品栄養科学科 管理栄養科学専攻		●

学部	学科・専攻	午前	午後
生命健康科学部	生命医科学科	●	
	保健看護学科		●
	理学療法学科	●	
	作業療法学科	●	
	臨床工学科		●
	スポーツ保健医療学科		●
現代教育学部	幼児教育学科		●
	現代教育学科 現代教育専攻	●	
	現代教育学科 中等教育国語数学専攻	—	—
理工学部	数理・物理サイエンス学科		●
	A I ロボティクス学科		●
	宇宙航空学科	●	

公募制推薦入試【併願】 適性検査 2 科目**出願資格【公募制推薦入試 併願】**

日本の高等学校もしくは中等教育学校を 2026 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者(注)で、学校長が推薦する者
 注)文部科学省が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了見込みの者も含む

選抜方法【公募制推薦入試 併願】

選抜方法	配点	備考
書 類 審 査	—	調査書、推薦書、志望理由の総合評価
	10点	活動実績書の該当項目数により点数化 1項目3点、2項目6点、3項目8点、4～5項目10点
適 性 検 査	100点	学科が指定する1科目を含む2科目(各50点)・90分

時間割【公募制推薦入試 併願】

	9:40	10:00	11:30
全学部	集合	適性検査 90分	終了

※集合時間は 9 時 40 分(入室は 8:30 以降)です。

情報・商業資格推薦入試【併願】 同一学科に限り公募制推薦入試【併願】との同時出願が可能**出願資格【情報・商業資格推薦入試】【経営総合学科対象】**

次の 1 と 2 のすべてに該当する者

1. 日本の高等学校もしくは中等教育学校の専門学科※を 2026 年 3 月 31 日までに卒業見込みの者(注)で学校長が推薦する者

※ 専門学科…高等学校設置基準第5条二号・三号による学科

注)文部科学省が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了見込みの者も含む

2. 全体の学習成績の状況(評定平均値)が 3.2 以上の者で、次のいずれかの資格・検定スコアを取得している者

※高等学校在学中または中等教育学校 4～6 年次に取得したものに限り。

- ①日本商工会議所 日商簿記検定試験 2 級以上
- ②日本商工会議所 リテールマーケティング(販売士)検定試験 2 級以上
- ③全国商業高等学校協会 簿記実務検定試験 1 級 1 科目以上
- ④全国商業高等学校協会 情報処理検定試験 1 級 1 部門以上
- ⑤全国商業高等学校協会 商業経済検定試験 1 級
- ⑥情報処理推進機構 IT パスポート試験
- ⑦情報処理推進機構 基本情報技術者試験
- ⑧情報処理推進機構 情報セキュリティマネジメント試験
- ⑨情報処理推進機構 応用情報技術者試験
- ⑩全国工業高等学校長協会 情報技術検定試験 1 級
- ⑪全国工業高等学校長協会 パソコン利用技術検定試験 1 級

選抜方法【情報・商業資格推薦入試】

選抜方法	配点	備考
書 類 審 査	—	調査書、推薦書、志望理由、活動実績書の総合評価
適 性 検 査	50点	学科が指定する1科目・45分

時間割【情報・商業資格推薦入試】

	11:40	12:00	12:45
経 営 総 合 学 科	集合	適性検査 45分	終了

※集合時間は 11 時 40 分(入室は 11:30 以降)です。

グローバル人材推薦入試【併願】 同一学科に限り公募制推薦入試【併願】との同時出願が可能**出願資格【グローバル人材推薦入試】【国際学科対象】**

次の1と2のすべてに該当する者

- 日本の高等学校もしくは中等教育学校を2026年3月31日までに卒業見込みの者(注)で学校長が推薦する者
注)文部科学省が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了見込みの者も含む
- 次のいずれかの資格・検定スコアを取得している者 ※高等学校在学中または中等教育学校4～6年次に取得したものに限り。
 - ①日本英語検定協会 実用英語技能検定 スコア1,950以上
※英検S-CBT®のスコアも対象とする。受験した級の可否は問わない。
 - ②韓国教育財団 韓国語能力試験(TOPIK)4級以上
 - ③ハングル能力検定協会 ハングル能力検定試験 4級以上
 - ④日本中国語検定協会 中国語検定試験 4級以上
 - ⑤中華人民共和国教育部 漢語水平考試(HSK)3級以上

出願資格【グローバル人材推薦入試】【英語英米文化学科対象】

次の1と2のすべてに該当する者

- 日本の高等学校もしくは中等教育学校を2026年3月31日までに卒業見込みの者(注)で学校長が推薦する者
注)文部科学省が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了見込みの者も含む
- 次の資格・検定スコアを取得している者 ※高等学校在学中または中等教育学校4～6年次に取得したものに限り。
 - ①日本英語検定協会 実用英語技能検定 スコア1,950以上
※英検S-CBT®のスコアも対象とする。受験した級の可否は問わない。

選抜方法【グローバル人材推薦入試】

選抜方法	配点	備考
書 類 審 査	—	調査書、推薦書、志望理由、活動実績書の総合評価
適 性 検 査	50点	学科が指定する1科目・45分

時間割【グローバル人材推薦入試】

	11:40	12:00	12:45
国 際 学 科 英 語 英 米 文 化 学 科	集合	適性検査 45分	終了

※集合時間は11時40分(入室は11:30以降)です。

情報系資格推薦入試【併願】 同一学科に限り公募制推薦入試【併願】との同時出願が可能**出願資格【情報系資格推薦入試】【メディア情報社会学科対象】**

次の1と2のすべてに該当する者

- 日本の高等学校もしくは中等教育学校を2026年3月31日までに卒業見込みの者(注)で学校長が推薦する者
注)文部科学省が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了見込みの者も含む
- 次のいずれかの資格・検定スコアを取得している者 ※高等学校在学中または中等教育学校4～6年次に取得したものに限り。
 - ①情報処理推進機構 ITパスポート試験
 - ②情報処理推進機構 基本情報技術者試験
 - ③情報処理推進機構 情報セキュリティマネジメント試験
 - ④全国工業高等学校校長協会 情報技術検定試験1級
 - ⑤全国工業高等学校校長協会 パソコン利用技術検定試験1級

選抜方法【情報系資格推薦入試】

選抜方法	配点	備考
書 類 審 査	—	調査書、推薦書、志望理由、活動実績書の総合評価
適 性 検 査	50点	学科が指定する1科目・45分

時間割【情報系資格推薦入試】

	11:40	12:00	12:45
メディア情報社会学科	集合	適性検査 45分	終了

※集合時間は11時40分(入室は11:30以降)です。

適性検査 学科が指定する科目【共通】

学部	学科・専攻	科目	学部	学科・専攻	科目
工学部	機械工学科	数学	生命健康科学部	生命医科学科	数学
	都市建設工学科	数学		保健看護学科	国語
	建築学科	数学		理学療法学科	国語
	応用化学科	数学		作業療法学科	国語
	情報工学科	数学		臨床工学科	数学
	電気電子システム工学科	数学		スポーツ保健医療学科	国語
経営情報学部	経営総合学科	国語	現代教育学部	幼児教育学科	国語
国際関係学部	国際学科	国語		現代教育学科 現代教育専攻	英語
人文学部	日本語日本文化学科	国語		現代教育学科 中等教育国語数学専攻	—
	英語英米文学科	英語	理工学部	数理・物理サイエンス学科	数学
	心理学科	国語		A I ロボティクス学科	数学
	歴史地理学科	国語		宇宙航空学科	数学
	メディア情報社会学科	国語			
応用生物学部	応用生物化学科	数学			
	環境生物科学科	数学			
	食品栄養科学科 食品栄養科学専攻	国語			
	食品栄養科学科 管理栄養科学専攻	国語			

適性検査の出題範囲と出題形式【共通】

適性検査の出題科目と出題形式は以下のとおりです。なお、解答方式は全問マークセンス方式です。

科目	出題範囲	出題形式
国語	現代の国語、言語文化(古文・漢文を除く)	漢字、語彙(慣用句・四字熟語等)、短文理解、長文読解(論理的文章)他
数学	数学Ⅰ・数学A	因数分解、三角比、二次方程式、一次不等式、集合、命題、二次関数 他
英語	英語コミュニケーションⅠ	短文空欄補充(語彙・熟語・前置詞・文法)、会話文空欄補充、発音、アクセント、語順整序、中程度の長さの文章読解 他

活動実績項目【公募制推薦入試 専願・併願 共通】

該当項目数に応じて点数化します。出願資格ではありませんので該当なしでも出願可能です。ただし、**該当がない場合も「該当なし」にチェックを入れ、活動実績書を提出してください。**

- 積極的な学習姿勢を堅持し、学習成績概評がA段階(全体の学習成績の状況 4.3 以上)の者
- 高等学校または中等教育学校において以下に該当する者
 - 生徒会会長を務め、リーダーシップを発揮した者
 - 生徒会副会長を務め、リーダーシップを発揮した者
 - 体育祭実行委員長を務め、リーダーシップを発揮した者
 - 文化祭実行委員長を務め、リーダーシップを発揮した者
- 高等学校在学中に体育活動・文化活動において以下の条件を達成した者
 - 体育活動で都道府県レベル以上の公式大会※において選手として出場し、ベスト8以上の成績を収めた者
※新人戦を除く
 - 文化活動で都道府県レベル以上のコンクール、コンテスト、展覧会などにおいて入賞した者
- 出願時点で以下の資格を有する者
 - 日本英語検定協会 実用英語技能検定2級以上
 - Educational Testing Service TOEFL iBT® 42 点以上
 - 国際ビジネスコミュニケーション協会 TOEIC® Listening & Reading 550 点以上
または TOEIC Bridge® Listening & Reading 84 点以上
 - ベネッセコーポレーション GTEC®(4 技能版)930 点以上 ※オフィシャルスコアに限る。
 - 日本漢字能力検定協会 日本漢字能力検定2級以上
 - 日本語検定委員会 日本語検定3級以上 ※ただし準認定は除く。
 - 情報処理推進機構 基本情報技術者試験
 - 情報処理推進機構 IT パスポート試験
 - 日本商工会議所 日商簿記検定試験2級以上
 - 日本数学検定協会 実用数学技能検定 2 級以上
 - 全国商業高等学校協会 情報処理検定試験1級 1 部門以上
- 外国の高等学校に半年以上の留学経験がある者
※調査書に国名・学校名・期間(○年○月～○年○月)を明記すること。

注意

虚偽または該当しない申請があった場合、入学後でも合格を取り消すことがあります。基準に満たない申請についても同様です。

公募制推薦入試【専願】と【併願】の両方に出願する際の注意

1. 同一学科・専攻に限り、両方に出願することができます。
2. 一度にまとめて出願することができます。出願確認票、調査書、推薦書、活動実績書は各 1 通提出してください(2 通提出する必要はありません)。同一の CUhub アカウントから 1 つの出願確認票にまとめて出願した場合、**2 出願目の入学検定料 35,000 円を 5,000 円に割引し、合計 40,000 円**で出願できます。
3. 両方に合格した場合、専願の合格を優先しますのでご注意ください(専願の合格者として扱います)。
4. 同一期間に実施される本学の特技推薦、指定校推薦、併設校推薦入試との併願、同時出願はできません。

情報・商業資格、グローバル人材、情報系資格推薦入試と公募制推薦入試【併願】の両方に出願する際の注意

1. 同一学科・専攻に限り、両方に出願することができます。
2. 一度にまとめて出願することができます。出願確認票と調査書は各 1 通、推薦書と活動実績書は各 2 通(入試制度ごと 1 通ずつ)提出してください。同一の CUhub アカウントから 1 つの出願確認票にまとめて出願した場合、**2 出願目の入学検定料 35,000 円を 5,000 円に割引し、合計 40,000 円**で出願できます。
3. 同一期間に実施される本学の特技推薦、指定校推薦、併設校推薦入試との併願、同時出願はできません。

同窓生推薦入試と公募制推薦入試【併願】の両方に出願する際の注意

1. 同一学科・専攻に限り、両方に出願することができます。
2. 一度にまとめて出願することはできません。入試ごとに出願書類(出願確認票、調査書、推薦書、活動実績書等)の提出が必要となります。また、2 出願目による入学検定料の割引は適用されませんので、ご注意ください。
3. 両方に合格した場合、同窓生推薦入試の合格を優先しますのでご注意ください(専願の合格者として扱います)。
4. 同一期間に実施される本学の特技推薦、指定校推薦、併設校推薦入試との併願、同時出願はできません。

4. 出願書類

1. 出願確認票・志望理由

本学ウェブサイトから「インターネット出願ガイダンス」へ進み、[CUhub マイページ](#)のアカウントを作成します。「STEP 3出願登録」から画面の指示に従って入力後、「STEP 4出願確認票の出力」からプリントアウトし、提出してください。なお、スマートフォンで操作している場合は、一部の機種・ブラウザではダウンロードのダイアログが表示されないことがあります。スマートフォン内のアプリを開いて、出願確認票のPDFファイルがダウンロードされているかご確認ください。

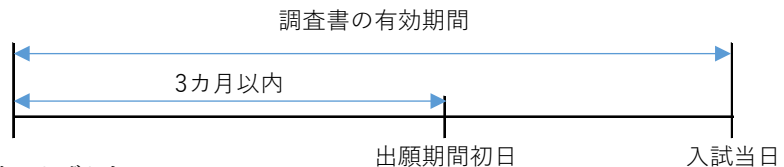
志望理由は[出願登録画面から入力\(200字以内\)](#)します。事前にノートに書き留めるなど準備してください。なお、入力した志望理由は出願確認票に表示されます。

2. 写真データ

「STEP 2基本情報の登録」から画面の指示に従って本人写真データをアップロードしてください。出願時に登録したデータは[入学後の学生証写真としても使用します](#)ので、**必ず私服で撮影**してください(高等学校等の制服で撮影されたものは使用できませんので、あらためて撮影してください)。「背景の写り込み」「トリミングの不備」「手振れによる不鮮明」など、受験票および入学後の学生証の写真として利用できないと判断した場合も再撮影、再アップロードをお願いしております。写真店や写真データ取得機能付きの証明写真機、証明写真アプリ等の利用を推奨いたします。

3. 調査書

学校長が3カ月以内に作成し、
厳封されたものを提出してください。



学校関係者のみなさまへ

調査書の作成に際し、下記のとおりお願い申し上げます。

1. 厳封された調査書であること。
2. 3カ月以内の発行日付があること。
3. 卒業(見込み)年月の記載があること(例:20XX年3月卒業見込み)。
4. 証明の欄に校長印・記載責任者印があるもの。
記載責任者氏名は、実際に調査書を作成するにあたって記載した学級担任等の氏名を記載してください。
5. 高等学校全期間の成績が記載されたもの。

卒業見込み者は第3学年1学期または前期までの成績が記載されたもの(出願時に最新のもの)。

第3学年1学期または前期までの成績が出せない場合は履修中科目を記入してください。

①3学期制:第2学年3学期までの成績と第3学年の履修科目(注)が記載されたもの。

②2学期制:第2学年後期までの成績と第3学年の履修科目(注)が記載されたもの。

(注)第3学年の履修科目の記入例

第3学年の成績記入欄に「*」等の記号を付した上、備考欄に「第3学年1学期または前期までの成績が出せないため、第3学年の履修科目に「*」を記載済み」といった一文を記入してください(手書き可)。「*」等の記号を付けられない場合、第3学年の履修科目を記入した別紙を添付してください。

日本国内で2つ以上の高校に在籍していた場合

調査書に加え、前籍校の証明書を以下1～3いずれかの方法で提出してください。

1. 厳封された前籍校の調査書(または成績証明書※)を提出
2. 編入・転入した高校が保管する前籍校の成績証明書のコピーに、学校長の署名と公印で原本と相違ないことの証明を受け添付
3. 編入・転入前の成績を転記した場合は、調査書に「前籍校の在籍期間」「○○高校からの転記」と明記
※在籍期間が短く調査書や成績証明書が発行されない場合は、その旨を記した高校作成のメモと「在籍／在学証明書」を提出してください。

海外の高校から編入・転入した場合や、海外留学により単位認定を受けた場合

編入前に在籍していた高等学校や留学先の高等学校の発行する「成績証明書」を必ず調査書に添付してください(あわせて、「成績証明書」の日本語による翻訳も添付してください)。証明書がコピーの場合には、学校長の署名、公印で原本と相違ないことの証明を受けてください(ただし、成績を読み替えた場合は、前籍校／留学先の成績証明書は不要です)。単位認定を受けない海外留学の場合も提出不要です。

4. 推薦書(A4)【公募制推薦入試用】【資格活用推薦入試用】

所定の様式を本学ウェブサイトからダウンロード・プリントアウトし、学校長・記載責任者の記入・証明を受け、厳封したものを提出してください。様式のウェブサイトへの掲載は9月上旬を予定しています。

学校関係者のみなさまへ

推薦書は指定様式(PDFファイル)を本学ウェブサイトからダウンロード後、PC等で入力したものをプリントアウトし、提出いただいても構いません。なお、PCでの入力にはAdobe Acrobat Readerを推奨します。スマートフォン、タブレット、PCのウェブブラウザ上では正しく表示されませんのでご注意ください。なお、手書きによる記入でもかまいません。

5-1. 活動実績書(A4)【公募制推薦入試用】

公募制推薦入試(専願・併願)へ出願する方は、「公募制推薦入試用」の様式を本学ウェブサイトからダウンロード・プリントアウトし、記載責任者の記入・証明を受け、証明書(A4 サイズ・コピー可)を同封・**厳封**のうえ提出してください。**該当する実績がない方も提出が必要です**。様式のウェブサイトへの掲載は9月上旬を予定しています。

活動実績書【公募制推薦入試用】の記入・提出について

該当する資格・活動実績がある者は、証明する書類欄に○印を記入し、記載責任者(学校担任等)の証明を受け証明書(A4 サイズ・コピー可)を同封・**厳封**のうえ、提出してください。高等学校または中等教育学校が証明するものは記載責任者を通じ、調査書に明記してください。調査書を根拠書類として使用するものは、証明書の添付は不要です。**該当するものがない者は、志願者氏名、学校名のみ記入し、提出してください**(記載責任者の証明は不要です)。

体育・文化活動評価対象の大会について

高等学校(中等教育学校は後期課程)の当該公認部活動団体に所属し、高等学校(中等教育学校は後期課程)在学中に収めた成績が評価対象となります。部活動の活動実績【コード3】を申請する者は、高等学校(中等教育学校は後期課程)の公認部活動団体に2年以上所属した場合に限ります。また、高等学校(中等教育学校は後期課程)の公認部活動団体とは、課外活動での公認部活動団体をいいます。申請する場合、実績を証明する根拠資料(推薦者の氏名が掲載された大会パンフレット、メンバー表、賞状等の写し)を添付してください。

1. 体育活動の評価対象となる大会

- ①全国高等学校総合体育大会およびその都道府県(予選)大会
- ②定時制・通信制高等学校の全国大会、地区大会およびその都道府県(予選)大会
- ③国民体育大会およびその都道府県(予選)大会
- ④各種目協会または体育協会主催による全国大会、地区大会および都道府県大会(各種目協会・体育協会が後援している大会で全国大会、地区大会および都道府県大会に準ずると認められるものを含みます)。
- ⑤上記①～④の大会において、「○○県高等学校選抜チーム」のように複数校の生徒から構成されている混成チームがしかるべき成績を収めた場合も評価対象とします。

2. 文化活動の評価対象となる大会

国、都道府県、政令指定都市あるいは都道府県教育委員会、政令指定都市教育委員会が後援する全国大会、地区大会および都道府県大会とします。

3. 体育活動・文化活動の評価対象とならない大会

- ①新入大会(1年生のみで実施された大会)および都道府県市町村民体育大会は、評価の対象となりません。ただし、都道府県民体育大会で高等学校の部として独立し、なおかつそれが国民体育大会あるいは地区大会(東海地区大会等)の予選を兼ねる場合は評価の対象となります(その旨を注記してください)。
- ②○○県私立学校大会のように、都道府県内の特定の高等学校のみを対象とする大会および企業や特定の団体、流派等が主催する大会で前記の1. ④の大会と認められないものは、その規模にかかわらず評価の対象となりません。
- ③全国高等学校総合文化祭およびその地区大会、都道府県大会は評価の対象となりません。

5-2. 活動実績書(A4)【資格活用推薦入試用】

情報・商業資格推薦入試、グローバル人材推薦入試、情報系資格推薦入試へ出願する方は、「資格活用推薦入試用」の様式を本学ウェブサイトからダウンロード・プリントアウトし、記載責任者(学校担任等)の証明を受け、証明書(A4 サイズ・コピー可)を同封・**厳封**のうえ提出してください。様式のウェブサイトへの掲載は9月上旬を予定しています。

入学検定料

35,000 円 納入期限 **2025 年 11 月 5 日(水)**

※別途インターネット出願に関するサービス利用料が1,100円かかります。

別日程の入試は**同一学科・専攻に限り、両方に出願することができます(2日間受験可能)**。また、**同一のCUhubアカウントからまとめて出願する場合、2出願目の入学検定料を5,000円に割引**します。同時出願についての注意事項P.12を確認した上で出願してください。いったん納入された入学検定料及び出願書類は、返還いたしません。ただし、入学検定料は事由によって返還する場合があります。詳細は¹⁶入学検定料の返還を参照してください。

出願書類の確認について

書類に不明瞭な箇所があった場合、確認のため電話連絡をすることがあります。中部大学入学願書受付センター**TEL. 052-325-5026**からの電話、「@fsc.chubu.ac.jp」「@52school.com」からのメールを受信できるよう設定してください。**確認・連絡ができない場合、受験できない**可能性があります。

5.CUhub(シーユーハブ)マイページ

アカウント作成

1.「ガイダンスページ」へアクセスし、画面右上「マイページ」に進みます。

URL: <https://www.guide.52school.com/guidance/net-chubu>

ガイダンスページ



2.「マイページを初めてご登録の方」へ進みます。

①メールアドレスを入力。

②1～2 分後に届く確認メール※に記載の URL をクリック。

※上記のメールアドレスに利用者登録を完了させるメールを配信しますので、ドメイン指定受信を設定されている方は [@52school.com] を受信できるように事前に設定してください。メールが届かない場合は、迷惑メールフォルダ内に振り分けられていないか確認してください。

③パスワードを設定します。

④再度マイページ TOP 画面に戻り、作成したアカウント(メールアドレス・パスワード)でログインしてください。

※アカウント情報(メールアドレス・パスワード)を忘れないようにしてください。

マイページ TOP

メールアドレス登録(初回のみ)

パスワード登録(初回のみ)

マイページメニュー

マイページでは、出願、受験票の発行、合否結果の閲覧、入学手続きを行うことができます。以下 STEP1～4 の手順に従って手続きを進めてください。

STEP1 ガイダンス閲覧・確認

出願方法や入学試験要項を確認し、事前に作成する書類、データを用意します。

STEP2 基本情報の登録と確認

住所・氏名・出身高等学校等の基本情報を登録してください。基本情報の登録は出願受付期間外でも可能です。

基本情報の登録完了後、証明写真(高校の制服不可)をアップロードしてください。写真は入学後、学生証等の写真に使用します。アップロードする前にSTEP1 で写真に必要な要件を確認してください。

STEP3 出願登録

画面の指示に従って、出願登録を進めてください。出願登録は各入試の出願期間内に行うことができます。出願期間は「2」入試日程に掲載しています。内容をよく確認した上で登録を進めてください。

STEP4 出願確認・受験票出力

出願確認や、受験票の出力ができます。この画面から出願確認票を出力し、必要書類を同封の上、郵送することで出願が完了します。

合否結果

合否結果を確認することができます。

入学手続

合格通知書のダウンロード、入学金・授業料等の支払いができます。入学手続書類もこちらから作成します。

CUhub マイページ TOP

The screenshot shows the CUhub My Page Top interface. At the top, there's a header with 'CUhub' and a menu icon. Below it, a 'マイページメニュー' (My Page Menu) section lists the steps: STEP1 出願の手引き (Application Guide), STEP2 基本情報の登録と確認 (Basic Information Registration and Confirmation), STEP3 出願登録 (Application Registration), and STEP4 出願確認・受験票出力 (Application Confirmation and Exam Ticket Output). Each step has a brief description and a '登録・確認に進む' (Proceed to Registration/Confirmation) button. Below the steps, there's a section with six icons and links for various services: 志望する学部学科の変更 (Change of desired faculty/course), 資料請求 (Request for materials), 合否結果 (Admission results), 入学手続 (Admission procedures), メールアドレス変更 (Change of email address), and パスワード変更 (Change of password).

6.インターネット出願

本学ウェブサイトから「インターネット出願ガイダンス」に進み、出願に関する手順や注意事項を確認してください。確認後、「マイページ」へ進み、CUhub アカウントを作成します。マイページログイン後、以下の手順で出願登録をしてください。画面イメージは [5] CUhub マイページ で確認してください。

STEP2 基本情報を入力

氏名、住所、連絡先、高等学校等の基本情報、写真データを登録します。

STEP3 出願登録

入試方式、志願学科(専攻)、志願者情報、アンケート等を登録し、「コンビニエンスストア」、「Pay-easy(ペイジー)対応銀行ATM」、「クレジットカード」、「ネットバンキング」、「PayPay」いずれかの方法で入学検定料を支払います。

STEP4 出願確認票の出力

出願確認票・宛名ラベルをプリントアウトし、出願書類一式を封入し郵送します。封筒(市販の角 2 封筒)は各自で用意してください。

**必要書類を不備なく、すべて郵送することで出願が完了します。
入学検定料納入完了後、出願書類を印刷し、必ず郵送してください。**

インターネット出願のよくある質問

入学検定料納入後に入力ミスに気付いた等、よくある質問については、
以下インターネット出願ガイダンス「よくある質問」をご参照ください。
<https://www.guide.52school.com/guidance/net-chubu/faq/>



出願登録画面の操作に関するお問い合わせ先

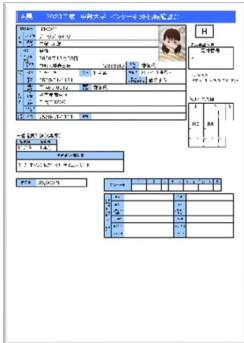
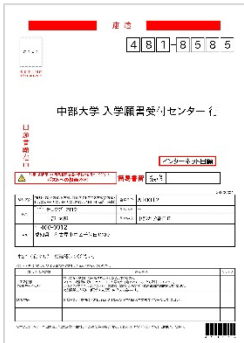
「インターネット出願ガイダンス」や「よくある質問」への掲載がなく、解決しない場合は以下のサポート窓口へお問い合わせください。

サポート窓口 TEL(0120)752-257

- 期間 出願期間中(出願登録期間中も含む)
- 時間 午前9時～午後8時

1.書類一覧

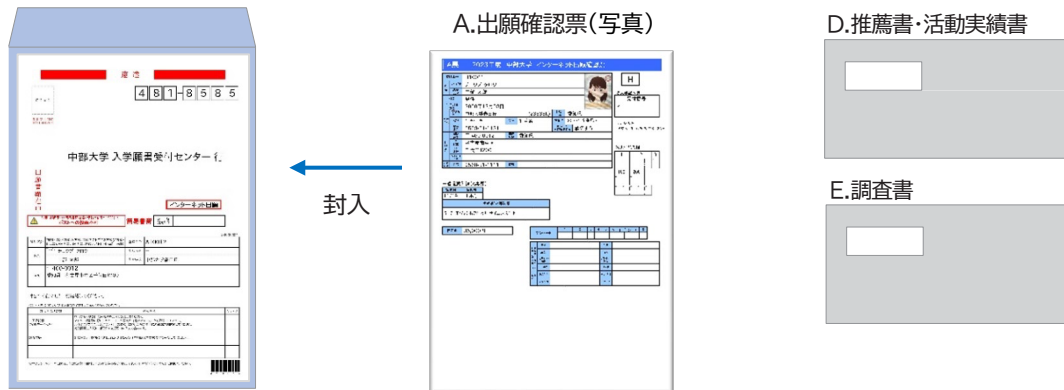
- A. 出願確認票(写真データ)※写真は高校等の制服不可
- B. 宛名ラベル(A4) : Aと同時に印刷。
- C. 封筒(角 2 サイズ) : 市販の角2封筒(各自でご用意ください)。
- D. 推薦書・活動実績書 : 本学所定の様式を使用。推薦書と活動実績書は別の封筒に分けてもかまいません。
様式は、本学ウェブサイト「入試情報>入学試験要項」よりダウンロードしてください。
- E. 調査書 : 学校長が3カ月以内に作成し、厳封されたもの。

A.出願確認票(写真)	B.宛名ラベル (Aと同時に印刷)	C.封筒(角 2 サイズ)	D.推薦書・活動実績書
			
			E.調査書 

※図はイメージであり、実際のものとは異なる場合があります。

2. 書類を封入

「封筒(C)」に「宛名ラベル(B)」をのり付けし、「出願確認票(A)」「推薦書・活動実績書(D)」「調査書(E)」を封入します。「出願確認票(A)」は折り曲げて封入してもかまいません。



3. 郵送

7 出願上の注意 をよく読んだ上で、**中部大学入学願書受付センター**まで郵送(速達・簡易書留)してください。

必要書類を不備なく、すべて郵送することで出願が完了します。入学検定料納入完了後、出願書類を印刷し、必ず郵送してください。

7. 出願上の注意

- 入学検定料の他に、インターネット出願に関するサービス利用料が一律 1,100 円かかります。
- 入学検定料払込期限は、**インターネット入力を行った翌日の 23 時 59 分(出願期間の最終日は当日の 23 時 59 分)まで**です。期限を過ぎると、払込できません。この場合、期限を過ぎたものはそのままにし、新たに出願登録を行ってください。
- 出願期間の**最終日は、入学検定料払込みと郵送手続きの時間を考慮してインターネットによる出願登録を 17 時まで**とします。最終日に入学検定料払込みおよび出願書類の郵送をする場合は、郵便局での取扱時間を確認し、最終日当日の消印に間に合うように、余裕を持って払込と郵送を行ってください。
- 締切時刻間際になりますとアクセスが集中し、登録できない状態になることもあります。時間に余裕を持ってお早めに出願登録を行ってください。
- 出願書類に不備・不足等がある場合は受け付けません。出願に際しては十分注意してください。
- 出願後の志望学科・専攻および入試方式(入試日を含む)の変更は一切認めません。**
- いったん納入された入学検定料および出願書類等は、返還しません。ただし、入学検定料は事由によって返還する場合があります。詳細は **16** 入学検定料の返還 を参照してください。
- 出願書類に虚偽の記載があった場合、また、当然記載されるべき事項の記入がなかった場合は、入学後でも入学を取り消すことがあります。
- 受験上の配慮を希望される場合は、各入試の出願に先立って、**出願期間初日の6週間前までに、必ず中部大学入試・広報センターへ相談してください。**詳しくは、**8** 受験上の配慮申請について をご確認ください。なお、申請前に中部大学のキャンパス(設置場所、環境等)を見学されることをお勧めします。
- 書類に不明瞭な箇所があった場合、確認のため電話連絡をすることがあります。中部大学入学願書受付センター **TEL. 052-325-5026** からの電話、「@fsc.chubu.ac.jp」「@52school.com」からのメールを受信できるよう設定してください。**確認・連絡ができない場合、受験できない**可能性があります。
- 出願書類は、出願登録後 **3 日以内の郵送**を推奨します。出願期間前日までに到着した出願書類は 11 月 1 日以降随時開封し、内容確認します(無効となりません)。
- 本学では、合否結果は各学校の進学指導上重要な情報と考え、出身学校へ情報提供を行っています。各出身学校長には、「進学指導への活用」に限定した取り扱いをお願いしています。なお、合否結果の通知・情報提供を承諾しない方は、インターネット出願登録画面で登録を解除してください。通知承諾の可否は合否に一切関係しません。

8. 受験上の配慮申請について

病気・負傷や障がい等のために受験上の配慮を必要とする場合は、**出願期間初日の6週間前まで**に事前申請を行ってください。複数入試の受験を希望する場合は、初回入試の申請期日までに申請してください。申請に間に合わない場合は、当該入試での配慮提供(支援)ができない場合がありますので、予めご承知おきください。申請内容に基づき、個々の症状や状態、程度に応じて受験上の配慮について検討しますが、場合により、事前面談をお願いすることや、ご希望に添えないこともあります。ただし、事前面談の要否や内容が合否に影響を与えることはありません。急な病気や怪我のため、受験に際し、配慮が必要となった場合はすみやかに本学入試・広報センターまでご連絡ください。**修学上の配慮に関するご相談がある場合は、学生サポートセンターまでお問い合わせ**ください。

■申請の流れ

1. 電話による申し込み

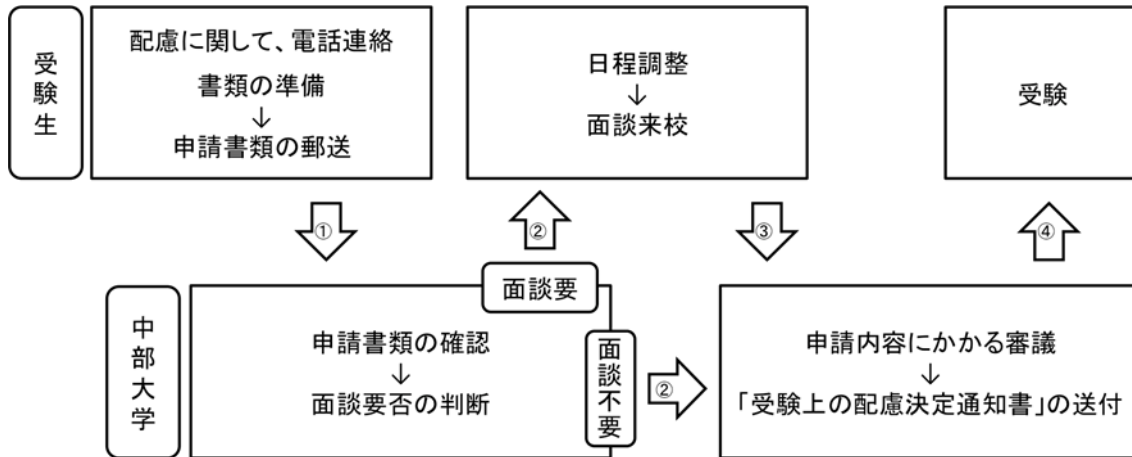
出願期間初日の6週間前までに本学入試・広報センターへ電話にてお問い合わせのうえ、申請書類を提出してください。必要に応じて、本学にお越しいただく場合があります。

2. 申請書類の提出

下記①～④の書類を本学入試・広報センターへ提出してください。

- ①受験・修学上の配慮申請書(本学ウェブサイトからダウンロードし、必要事項を記入)
- ②医師の診断書のコピー(現在の体調および必要な措置に関する医師の見解について、具体的に示されたもの)
- ③大学入学共通テスト「受験上の配慮事項審査結果通知書」のコピー(該当者のみ)
- ④障害者手帳等の写し(該当者のみ)

【申請のフロー】



3. 配慮事項決定通知について

提出された申請書類に基づき、本学で配慮事項を決定し、受験上の配慮決定通知書を送付いたします。入試当日は決定通知書を持参してください。期日を過ぎて申請した場合、入試当日に配慮できないことがあります。可能な限り早めに相談してください。

受験上の配慮例

別室での受験、試験時間の延長、試験室入口までの付添者の同伴、問題用紙や解答用紙の拡大、拡大鏡の持込と使用、会場や座席位置の変更、注意事項の文書伝達、試験時間中の常備薬服用の許可 など

お問い合わせおよび申請書類の送付先

〒487-8501
愛知県春日井市松本町 1200
中部大学 入試・広報センター「受験上の配慮申請担当」宛
TEL. 0568-51-4715 ※受付時間 平日:午前 9 時～午後 5 時

修学上の配慮に関するお問い合わせ

修学上の配慮に関するご相談がある場合は、学生サポートセンターまでお問い合わせください。
その後、受験上の配慮申請を行ってください。
中部大学 学生サポートセンター
TEL.0568-51-4478 ※受付時間 平日:午前 9 時～午後 5 時

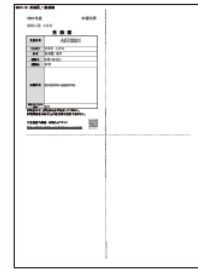
9. 受験票

受験票は CUhub マイページから「STEP4 出願確認・受験票出力」に進み、ダウンロード・プリントアウト(A4・モノクロ可)し、入試当日持参してください。受験票の郵送は行いません。なお、出願手続に不備があった場合は、その事後処理が終わるまで受験票の発行はできません。試験日の 2 日前になってもマイページから印刷できない場合、以下のお問い合わせ先へ連絡してください。

発行開始日 2025 年 11 月 14 日(金)午前9時

必ず A4 で印刷してください(モノクロ可)。

※図はイメージであり、実際のものとは異なる場合があります。



受験票記載内容のお問い合わせについて

入試制度、志望学科・専攻が出願時に入力したものと違う場合、至急以下のお問い合わせ先へ連絡してください。

氏名の入力ミスは、入試当日「仮受験票交付所」に申し出てください。

※コンピュータ処理上表記できない文字(氏名等)は、常用漢字またはカタカナに置き換えます。受験には差し支えありません。

お問い合わせ先 中部大学 入試・広報センター TEL.0568-51-4715

受験票発行・操作に関するよくある質問

以下よりインターネット出願ガイダンスの「よくある質問」をご参照ください。

<https://www.guide.52school.com/guidance/net-chubu/faq/>



CUhub マイページの操作に関するお問い合わせ先

「インターネット出願ガイダンス」や「よくある質問」への掲載がなく、解決しない場合は以下のサポート窓口へお問い合わせください。

サポート窓口 TEL(0120)752-257

○期間 出願期間中(出願登録期間中も含む)

○時間 午前9時～午後8時

10.試験当日の注意

1. 持参するもの	1. 受験票：プリントアウト(A4モノクロ可)したものを持参してください。紛失又は忘れた場合、「仮受験票交付所」に申し出て、仮受験票発行の手続きをしてください。試験室の入退室時には、受験票を携帯してください。詳細は「9.受験票」を参照してください。 2. 筆記用具：HBの鉛筆、シャープペンシル、プラスチック消しゴム ※下敷き等の使用は認めません。 3. 時計：時計以外の機能がついたものの使用は認めません。 4. 昼食：昼食をとる場合は持参のうえ、自席でとってください。 5. その他：ひざ掛け、座布団、クッションなどは、試験当日に監督者が不正行為の可能性がないか確認した上で、使用を認めます。事前の使用許可申請は不要です。
2. 試験室の入退室	1. 試験室は8時30分に開場します。午後集合の方は11時30分以降に入室してください。 2. 受験者は入試前日までに本学ウェブサイトにて試験室を確認してください。 3. 携帯電話等の使用は認めません。試験室に入る前に電源を切り、カバンにしまってください。 4. 机に示した受験番号を確認の上、集合時間までに指定の場所に着席してください。 5. 試験開始後30分までの遅刻は認めます。ただし、そのための試験時間の延長はしません。また、30分以降の遅刻は欠席者とみなし受験できません。公共交通機関の遅延等による場合は、大学に連絡し指示を受けてください。 6. 試験時間中は、試験終了まで、途中退室を認めません。なお、試験中の発病又はトイレ等やむを得ない場合は、すぐに監督者に申し出てください。ただし、一時退室した分の試験時間の延長はしません。
3. 試験時間中の注意	1. 試験室では、受験票を机上の番号札の横に置き、監督者の指示に従ってください。 2. 携帯電話等は試験室に入る前に電源を切り、カバンにしまってください。試験時間中、携帯電話、スマートフォン、ウェアラブル端末(スマートウォッチ)、電子辞書、ICレコーダー、イヤホン、音楽プレーヤー等の電子機器や、定規、コンパス、電卓、そろばん、グラフ用紙等の補助具を使用すると不正行為となります。 ※ただし、使用が認められている場合を除く。イヤホンは装着していれば使用しているものとします。 不正行為を行った場合、当該年度全ての入試の成績を無効とします。また、納入済の入学検定料、入学金は返還いたしません。 3. 解答用紙に、受験番号・氏名及び選択科目等を正しく記入してください。正しく記入されていない場合は、採点できないので注意してください。また、マークシートは汚したり、折り曲げたりしないでください。
4. 受験上の配慮について	病気・ケガ等で通常の試験室での受験に支障がある場合は、「8.受験上の配慮申請について」を確認してください。
5. 受験できない者	学校保健安全法で出席の停止が定められている感染症(新型コロナウイルス、インフルエンザ、麻疹、水疱瘡等)に罹患し、試験当日までに出席停止期間を経っていない場合は、他の受験者や監督者等に感染のおそれがあるため受験することができません。これらに該当する場合は、追試験(2025年12月3日実施予定)の対象となります。該当者は、試験当日午前9時30分までに、入試・広報センターへ連絡後、「診断書」を郵送してください。詳細は個別にお知らせします。なお、追試験についての追試験はありません。
6. その他	1. 荒天等による交通機関への影響に十分注意し、遅刻しないようにしてください。 2. 災害等不測の事態が発生したことにより、入試の実施等に支障が生じた場合は、本学ウェブサイトにて周知しますので注意してください。ただし、このことに伴う受験者の個人的損害については、原則として本学は責任を負いません。

入試における不正行為の取り扱いについて

中部大学では入試における公平性・公正性を確保するため、不正行為について厳正に対処します。不正行為を行った場合は、その場で受験の中止と退室を指示され、それ以降の受験はできなくなります。

また、当該年度全ての入試において、成績を無効とします。

不正行為の範囲と対応の詳細は、以下ウェブサイトまたは右のQRコードよりご確認ください。

<https://www.chubu.ac.jp/admissions/entrance-exams/notice/>



11.試験会場

中部大学 〒487-8501 愛知県春日井市松本町 1200 TEL.0568-51-1111(代表)

1. 試験室の詳細・集合場所は、各入試の前日までに 大学公式ウェブサイト > 入試情報 > お知らせ でお知らせします。
2. 受験生・付添者は、キャンパスプラザを控室として利用できます。

本学までの交通機関

1. JR 中央本線「神領」駅下車

- ① 普通列車に乗車してください。快速列車は停車しないので注意してください。
 - ② 神領駅北口から名鉄バス中部大学線(片道 260 円)を利用してください。所要時間は約 10 分です。
- なお、利用が集中する時間帯は適宜臨時便を追加して、約 10 分間隔で運行する予定です。

2. JR 中央本線「高蔵寺」駅下車

高蔵寺駅から名鉄バス「中部大学」行をご利用ください。発着数が少ないため、ご利用の際は時刻表を十分確認してください。

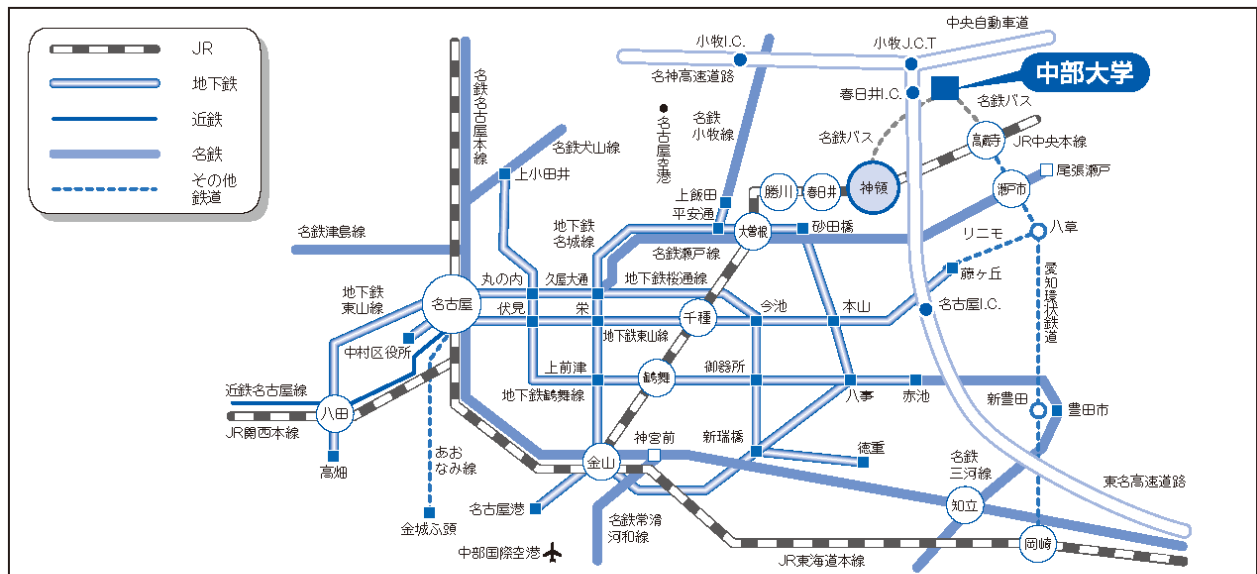
3. 自家用車

大学構内の駐車場が利用できますので正門から入場してください(入試当日大学構内は一方通行となります)。例年、路上駐車や近隣店舗への駐車が多く、周辺地域の方々から苦情が寄せられます。近隣の皆様への多大な迷惑となりますので、マナーを守ってご来校いただきますようお願い申し上げます。

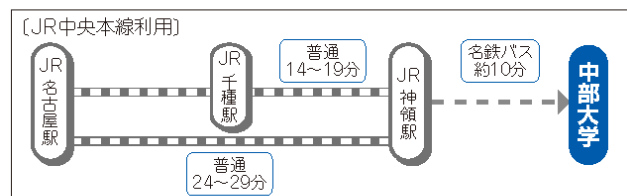
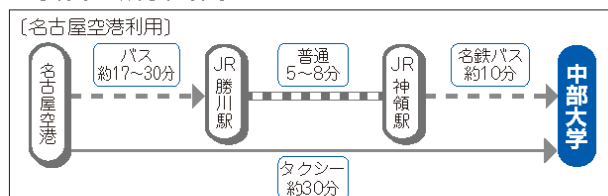


試験会場の下見について

試験会場の下見は入試前日の午後に行ってください。ただし、入試実施日には下見できませんので、連続した入試日程初日の前日午後に確認してください。なお、試験室には入れません。建物の外観確認に留めてください。



主要交通所要時間



12. 合否発表

合否発表日の午前 11 時から **CUhub** で合否結果を発表します。**CUhub** マイページにログインし、「合否結果」から確認してください。

合否発表日時

2025 年 12 月 1 日(月) 午前 11 時

注意事項

1. 電話やメール等による合否のお問い合わせには一切応じません。
2. **合否に関する通知書の送付は行いません**。合格通知書が必要な方は **CUhub** マイページより「**入学手続**」に進み、ダウンロードしてください。
3. サービス開始直後はアクセスが多くつながりにくい状態が予想されます。その場合はしばらく時間を置いてからアクセスしてください。
4. **CUhub** 合否結果の「誤操作」「見間違い」等を理由とした手続締切日後の入学手続は認めません。

合格された方へ

今年度の本学入試で、すでに合格と判定された方でも、特別奨学生入試または一般選抜(前期入試等)に出願することができます(専願入試の合格者は同一の学科・専攻に限る)。また、各入試の出願期間初日までに、今年度の本学入試を受験した方(受験票を持っている方※)は、同一の **CUhub** アカウントから出願した場合、**入学検定料を 5,000 円割引します**。なお、**特別奨学生または選抜奨学生として合格した場合、期日までに納められた入学料(入学後)・学費等(申請後)を返還します**。返還に関する詳細は、特別奨学生または選抜奨学生の「入学手続の手引き」を参照してください。

※特別選抜入試・編入学試験・大学院入試・共通テスト利用入試を除く。

入学前ガイダンスの開催について

中部大学では、夢探究入試、同窓生推薦入試、学校推薦型選抜(公募制、特技、指定校、併設校、情報・商業資格、グローバル人材、情報系資格推薦入試)で合格し、入学を予定されている方を対象に「入学前ガイダンス」を開催します。このガイダンスは、高校生から大学生へスムーズに移行できるよう支援するためのものです。

入学前ガイダンス

日程 2025 年 12 月 13 日(土)

場所 中部大学春日井キャンパス

※詳細については、大学公式ウェブサイト>入試情報>入学手続 でお知らせします。

13. 入学手続

1. 入学手続は **CUhub** の「**入学手続**」から行います。入学手続に関する書類等の送付はありませんので、各手続の期限にご注意ください。詳細は、本学ウェブサイトに掲載の**入学手続要項**で確認してください。
2. 入学手続期限は**締切日必着**です。期限を過ぎたものについては一切受理しません。**期限までに手続を完了しない場合、入学許可はその効力を失います**。
3. いったん納入された入学料および入学手続書類等は、返還しません。
4. **入学手続要項**の確認不足等を理由とした手続締切日後の入学手続は認めません。

入学手続期限(必着)

入学料の納入期限	授業料等の納入期限	書類の提出期限
2025年12月12日(金)	2026年1月30日(金)	2026年3月11日(水)

入学辞退者への学費等の返還について(併願 合格者のみ)

学費等を納入した者で入学を辞退する場合には、入学料を除く学費(授業料・施設設備費・教育充実費)、委託徴収会費等を返還します。返金額は返還事務手数料(500 円)を除いた金額となります。返還手続は **CUhub** マイページの「**入学手続**」から行ってください。

国の教育ローンについて

入学料、学費、教科書代、アパートの敷金・家賃など、入学時や在学中に必要な資金を融資する公的な制度として、日本政策金融公庫の「国の教育ローン」があります。詳しくは、「国の教育ローン」ウェブサイトをご確認ください。

高等教育の修学支援新制度について

中部大学は、「高等教育の修学支援新制度(給付奨学金・授業料等減免)」の対象機関として文部科学省より認定を受けています。なお、高等学校在学中に大学等奨学生採用候補者に決定された方(予約採用者)も、入学手続時に入学料と授業料の納付が必要です。入学後、減免対象者として認定を受けた方の口座に減免対象額を還付します。詳細は QR コードからリンク先をご確認ください。



14.2026 年度入学者学費等

学費等は春学期・秋学期の2回に分けて納入します。なお、保険料は改定される場合があります。詳しくは入学手続要項で確認してください。

	工学部		経営情報学部		国際関係学部 人文学部		応用生物学部		現代教育学部		理工学部	
	春学期 (入学手続時)	秋学期	春学期 (入学手続時)	秋学期	春学期 (入学手続時)	秋学期	春学期 (入学手続時)	秋学期	春学期 (入学手続時)	秋学期	春学期 (入学手続時)	秋学期
入学料	280,000		280,000		280,000		280,000		280,000		280,000	
授業料	465,000	465,000	365,000	365,000	385,000	385,000	465,000	465,000	360,000	360,000	465,000	465,000
施設設備費	130,000	130,000	110,000	110,000	110,000	110,000	130,000	130,000	110,000	110,000	130,000	130,000
教育充実費	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000
後援会費 ※1	50,000		50,000		50,000		50,000		50,000		50,000	
学生教育研究災害傷害保険料 ※1	3,300		3,300		3,300		3,300		3,300		3,300	
学生教育研究賠償責任保険料 ※1									1,360			
計	1,003,300	670,000	883,300	550,000	903,300	570,000	1,003,300	670,000	879,660	545,000	1,003,300	670,000
1年次	1,673,300		1,433,300		1,473,300		1,673,300		1,424,660		1,673,300	
2年次	1,360,000		1,120,000		1,160,000		1,360,000		1,150,000		1,360,000	
3年次	1,380,000		1,140,000		1,180,000		1,380,000 1,440,000 ※2		1,170,000		1,380,000	
4年次	1,400,000		1,160,000		1,200,000		1,400,000		1,190,000		1,400,000	

※1 委託徴収会費等 ※2 食品栄養科学科 管理栄養科学専攻

(単位:円)

	生命健康科学部											
	生命医科学科		保健看護学科		理学療法学科		作業療法学科		臨床工学科		スポーツ保健医療学科	
	春学期 (入学手続時)	秋学期	春学期 (入学手続時)	秋学期	春学期 (入学手続時)	秋学期	春学期 (入学手続時)	秋学期	春学期 (入学手続時)	秋学期	春学期 (入学手続時)	秋学期
入学料	280,000		280,000		280,000		280,000		280,000		280,000	
授業料	495,000	495,000	480,000	480,000	480,000	480,000	480,000	480,000	465,000	465,000	440,000	440,000
施設設備費	175,000	175,000	140,000	140,000	140,000	140,000	140,000	140,000	130,000	130,000	130,000	130,000
教育充実費	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000	75,000
修学諸費	40,000	40,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000	15,000		
後援会費 ※1	50,000		50,000		50,000		50,000		50,000		50,000	
学生教育研究災害傷害保険料 ※1	3,370		3,300		3,300		3,370		3,370		3,300	
医学生教育研究賠償責任保険料 ※1	2,000		2,000		2,000		2,000		2,000			
計	1,120,370	785,000	1,045,300	710,000	1,045,300	710,000	1,045,370	710,000	1,020,370	685,000	978,300	645,000
1年次	1,905,370		1,755,300		1,755,300		1,755,370		1,705,370		1,623,300	
2年次	1,710,000		1,560,000		1,510,000		1,510,000		1,460,000		1,410,000	
3年次	1,730,000		1,580,000		1,530,000		1,530,000		1,480,000		1,430,000	
4年次	1,750,000		1,600,000		1,600,000		1,600,000		1,550,000		1,450,000	

※1 委託徴収会費等

入学料・後援会費・学生教育研究災害傷害保険料・医学生教育研究賠償責任保険料・学生教育研究賠償責任保険料は入学時のみ。

授業料・施設設備費	2年目以降年額各10,000円増額
教育充実費	2年目以降同額
修学諸費	2年目以降、生命医科学科は年額200,000円、保健看護学科は年額150,000円、 理学療法学科・作業療法学科・臨床工学科は年額100,000円(ただし4年目150,000円)、スポーツ保健医療学科は年額100,000円、 現代教育学部は年額40,000円 3年目のみ、食品栄養科学科 管理栄養科学専攻は、年額60,000円

15. アドミッション・ポリシー

中部大学の各学科・専攻では、卒業認定・学位授与の方針(ディプロマ・ポリシー)および教育課程編成の方針(カリキュラム・ポリシー)に定める教育を受けるために必要な、以下の「求める人間像」を備えた人を求めます。

工学部

求める人間像1

本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

高等学校で修得すべき基礎知識・技能を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

他者と協働して課題解決にあたる姿勢・意欲を持ち、大学で学ぶために必要な思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身につけている。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

工学をはじめ科学技術全般に関心と学習意欲を持ち、工学技術領域を通して社会に貢献しようとする意欲を有している。

機械工学科

求める人間像1

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、工学および機械技術に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。

(3) 機械工学の基本を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。

(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) 機械工学をはじめ科学技術全般に強い関心と高い学習意欲をもち、機械工学技術領域を通して社会に貢献しようとする意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

数学と物理の基礎、特に、指数・対数、三角関数・ベクトル、微分・積分、力のつり合い、物体の運動などを理解し応用できることが望まれる。

都市建設工学科

求める人間像1

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、都市建設(まちづくり)に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。

(3) 都市建設工学を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。

(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) 都市建設工学をはじめ科学技術全般に強い関心と高い学習意欲をもち、地域のデザインを通して地球環境の保全、人間社会の持続可能な発展、災害対策に関わる領域で社会に貢献しようとする意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

高等学校の教育内容(数学・物理の基礎など)を幅広く理解し、日常的な自己学習の習慣を身につけることが望まれる。他者とのコミュニケーションをとる積極性と自分の考えを伝えるための表現力が望まれる。

建築学科

求める人間像1

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、持続可能で豊かな社会を創造する建築に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。

(3) 機能的で、安全、美しい建築のあり方を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。

(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) 建築学とともに人間・社会・芸術に強い関心と高い学習意欲をもち、建築設計・計画、建築環境・設備、建築構造、建築生産、建築史、都市計画に関わる領域を通して社会に貢献しようとする意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

数学、物理の基礎知識とその応用に資する読解力を身につけておくこと、地理歴史、芸術など日常的に幅広く学習する習慣を身につけておくことが望まれる。

応用化学科**求める人間像1**

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、化学を中心とした自然科学や工学分野に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
(3) 化学を中心とした科学技術を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) 化学をはじめ科学技術全般に強い関心と高い学習意欲をもち、化学計測、無機・有機およびナノ複合材料、エネルギー、環境などの領域を通して社会に貢献しようとする意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

高等学校で学ぶ化学、数学、物理に関する基本事項(モルや濃度の計算、指数・対数など化学に関連する数値の取り扱いを含む)を幅広く理解しておくことが望まれる。好奇心を持ち、わからない点を自発的に行動して解決するなど、学問に積極的に取り組む習慣を身につけておくことが望まれる。

情報工学科**求める人間像1**

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、発展し続ける情報工学の技術に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
(3) 幅広い情報工学の様々な分野を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) コンピュータの仕組みや応用に強い関心と高い学習意欲をもち、高度情報化社会において情報科学、ソフトウェア、情報通信、ハードウェアに関わる領域を通して社会に貢献しようとする意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

高等学校の数学、物理、英語を理解しておくことが望まれる。また、論理的な文章に慣れておくことが望まれる。情報工学の技術や社会応用について、自ら調べ、勉強して理解しようとする積極性が望まれる。

電気電子システム工学科**求める人間像1**

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、電気工学や電子工学に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
(3) 電気工学や電子工学を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) 電気電子システム工学をはじめ科学技術全般に強い関心と高い学習意欲をもち、電力・設備、電機・計測制御、材料・デバイス、通信・システムに関わる領域を通して社会に貢献しようとする意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

数学(三角関数、指数・対数関数、微分・積分、複素数、ベクトルなど)と物理(力学、電磁気など)を理解し、物事の探究に活用できることが望まれる。身の回りにある電気機器や電子機器について自ら調べ、仕組みを考えようとする姿勢を身につけておくことが望まれる。

経営情報学部**求める人間像1**

本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

高等学校で修得すべき基礎知識・技能を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

他者と協働して課題解決にあたる姿勢・意欲を持ち、大学で学ぶために必要な思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身につけている。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

企業経営や情報ビジネスに強い関心を持ち、情報システムや会計をはじめとする経営・情報に関わる知識・技術を通して社会に貢献しようとする意欲がある。

経営総合学科**求める人間像1**

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、経営・情報・会計の分野に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。

(3) 経営・情報・会計を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。

(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) 企業経営と情報に強い関心と高い学習意欲を持ち、経営者や会社のキーパーソンとして活躍しようとする意欲がある。または、情報システムの知識・技術に関わる領域や会計専門職や会計の知識に関わる領域を通して社会に貢献しようとする意欲がある。

身につけておくと望ましいこと

高等学校の授業科目のうち、特に英語、数学、国語、地歴・公民の学習内容を習得していることが望まれる。また、経営・経済分野の新聞やニュースに対して、意見を言えるようにしておくことが望まれる。

国際関係学部**求める人間像1**

本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

高等学校で修得すべき基礎知識・技能を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

他者と協働して課題解決にあたる姿勢・意欲を持ち、大学で学ぶために必要な思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身につけている。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

外国語や国際関係に強い関心を持ち、世界の動きを多面的に理解することを通して、多文化共生や国際的な事象に関わる分野で社会に貢献しようとする意欲がある。

国際学科**求める人間像1**

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、国際的な事象や世界の動きに関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。

(3) 国際関係や他文化を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。

(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) 世界各国・地域の人々の生活や社会制度、英語や中国語などの外国語、国際関係に強い関心と世界の動きを多面的に理解する学習意欲を持ち、積極的に他者とコミュニケーションを図り、多文化共生社会や国際政治・国際経済・国際協力に関わる分野で社会に貢献しようとする意欲がある。

身につけておくと望ましいこと

国語・社会・英語についての基礎学力を有し、政治経済や倫理社会などにも意欲をもって取り組む習慣を身につけておくことが望まれる。

人文学部**求める人間像1**

本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

高等学校で修得すべき基礎知識・技能を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

他者と協働して課題解決にあたる姿勢・意欲を持ち、大学で学ぶために必要な思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身につけている。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

人間や文化に関わる分野に強い関心と高い学習意欲をもち、人文学の素養を身につけたたくましい社会人として、社会に貢献しようとする意欲がある。

日本語日本文化学科**求める人間像1**

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、日本語・日本文学・日本文化に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。

(3) 日本語・日本文学・日本文化を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものを論理的に思考する力を有している。

(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) 日本語・日本文学・日本文化をはじめ人間や文化に強い関心と高い学習意欲をもち、日本の言語や文化に関する深い知識と理解力を活かすことのできる領域を通して社会に貢献しようとする意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

高等学校の教育内容(国語・歴史)の基礎などを幅広く理解し、読書を習慣化することが望まれる。自分の考えを伝えるための表現力と他者とのコミュニケーションをとる積極性が望まれる。

英語英米文化学科**求める人間像1**

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、英語圏の言語や文化、教育に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。

(3) 英語だけでなく、英語圏の歴史や社会や文化、日本における英語教育を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものを論理的に思考する力を有している。

(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) 英語圏の言語・文化をはじめ人間や文化に強い関心と高い学習意欲をもち、本格的な英語運用能力と異文化理解力を活かすことのできる領域を通して社会に貢献する意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

高等学校における英語や国語などの教育内容を理解し、自律した学習習慣を身につけておくことが望まれる。英語で積極的にコミュニケーションをとうろうとする意欲と英語圏の文化に対する強い関心があることが望まれる。ことばに対する強い関心があり、基礎的な英語運用能力を備え、さらに高めたいという意欲を有していることが望まれる。

心理学科**求める人間像1**

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、人の「こころ」に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。

(3) 心理学の幅広い領域を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものを論理的に思考する力を有している。

(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) 人の「こころ」をはじめ人間や文化に強い関心と高い学習意欲をもち、「こころ」に関する問題を論理的に解明し、表現する力を活かすことのできる領域を通して社会に貢献する意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

調査や実験等で得られたデータを統計的に分析するための数学的能力、論理的思考力を身につけておくことが望まれる。結果を読み取り、理解し、筋道たてて記述するための国語力を身につけておくことが望まれる。海外の文献を読むための英語力を身につけておくことが望まれる。

歴史地理学科**求める人間像1**

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、歴史学・地理学に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
(3) 歴史学・地理学を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものを論理的に思考する力を有している。
(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) 歴史や地理をはじめ人間や文化に強い関心と高い学習意欲をもち、歴史学・地理学の専門知識と研究方法を活かすことのできる領域を通して社会に貢献する意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

高等学校で学習する国語、社会、英語の内容を理解しておくことが望まれる。歴史または地理について自分の興味ある内容を積極的に説明できることが望まれる。

メディア情報社会学科**求める人間像1**

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、メディア・情報・地域社会をはじめ、人間や文化に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
(3) メディア・情報・地域社会をはじめ、人間や文化を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものを論理的に思考する力を有している。
(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) メディア情報・地域社会をはじめ人間や文化に強い関心と高い学習意欲をもち、高度なキュレーションスキルとクリエイションセンスを活かすことのできる領域を通して、末長く社会に貢献する意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

メディアの影響について考える姿勢を身につけておくことが望まれる。筋道の立った文章を書くための文章力を身につけておくことが望まれる。他者に自分の考えを表明できるコミュニケーション能力を身につけておくことが望まれる。社会の中の出来事に関心をもつ姿勢を身につけておくことが望まれる。インターネット上の情報の真偽について考える習慣を身につけておくことが望まれる。

応用生物学部**求める人間像1**

本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

高等学校で修得すべき基礎知識・技能を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

他者と協働して課題解決にあたる姿勢・意欲を持ち、大学で学ぶために必要な思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身につけている。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

バイオサイエンス・バイオテクノロジーや食・栄養分野に強い関心と高い学習意欲をもち、バイオ・食品・栄養・健康に関わる領域を通して社会に貢献する意欲がある。

応用生物化学科**求める人間像1**

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、バイオサイエンスとバイオテクノロジーに関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
(3) バイオサイエンスとバイオテクノロジーを学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものを論理的に思考する力を有している。
(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) 植物、動物、微生物のバイオサイエンスとバイオテクノロジーに強い関心と高い学習意欲をもち、医療や医薬品・食品などのバイオサイエンスとバイオテクノロジー分野に関わる領域を通して社会に貢献する意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

高等学校の教育内容(化学、生物、数学など)を理解し、日常的な学習習慣を確立しておくことが望まれる。
自分の考えを表現できること、および筋道の通った文章が書けることが望まれる。

環境生物科学科**求める人間像1**

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、持続可能な社会実現に必要な環境・生物に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
(3) バイオサイエンスとバイオテクノロジーを基礎とした環境・生物を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものを論理的に思考する力を有している。
(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) バイオサイエンスおよびバイオテクノロジーを応用した環境生物学に強い関心と高い学習意欲をもち、環境評価や環境問題の解決に関わる領域を通して社会に貢献する意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

高等学校の生物・化学の基礎知識を習得し、環境・生物に関連する自然科学分野の文章読解力、作文能力を身につけておくことが望まれる。

食品栄養科学科 食品栄養科学専攻**求める人間像1**

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、バイオサイエンスを基盤とした食と栄養に関する科学に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
(3) 「食」や「栄養」に関わる分野を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものを論理的に思考する力を有している。
(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) 「食」や「栄養」に強い関心と高い学習意欲をもち、食品科学と栄養科学に関わる領域を通して社会に貢献する意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

高等学校の教育内容(特に国語、生物・化学、英語の基礎など)を理解し、日常的な自己学習の習慣を身につけておくことが望まれる。自分の考えを伝えるための表現力と他者とのコミュニケーションをとる積極性を身につけておくことが望まれる。

食品栄養科学科 管理栄養科学専攻**求める人間像1**

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、食を通じた人の健康に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
(3) 栄養学を基盤とした食品の機能と人体の機能を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものを論理的に思考する力を有している。
(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) 「食」と「健康」に強い関心と高い学習意欲をもち、国家資格としての管理栄養士に関わる領域を通して社会に貢献する意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

高等学校の国語、化学(化学基礎)、生物(生物基礎)などを理解しておくことが望まれる。管理栄養士の活躍する場とその役割を調べ、理解しておくことが望まれる。

生命健康科学部**求める人間像1**

本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

高等学校で修得すべき基礎知識・技能を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

他者と協働して課題解決にあたる姿勢・意欲を持ち、大学で学ぶために必要な思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身につけている。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

ひとの健康を維持・増進する医療・疾病予防・リハビリテーション・運動などに強い関心と高い学習意欲をもち、保健医療領域を通して社会に貢献する意欲がある。

生命医科学科**求める人間像1**

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、生命科学に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
(3) 病気の予防や健康の維持増進の分野を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) 病気の予防や健康の維持増進に対して強い関心と病気や健康不安の仕組みに学習意欲をもち、臨床検査、または薬物・資材・機器・医療技術の開発・研究および販売等を通して社会に貢献する意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

高等学校の生物、化学、物理を理解しておくことが望まれる。生物では特に細胞、代謝、遺伝子、体内環境などを理解しておくことが望まれる。化学では溶液の濃度、物理では原子、力学、電磁気などを理解しておくことが望まれる。

保健看護学科**求める人間像1**

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、社会からあてにされる看護専門職者をめざして学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
(3) ひとの尊厳と権利、ひとの暮らしと健康の分野を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) ひとの尊厳と権利、ひとの暮らしと健康に強い関心と高い学習意欲をもち、看護の専門職として他職種と協働し社会に貢献する意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

高等学校の教育内容(国語、生物・化学の基礎、保健・家庭科、数学の基礎など)を幅広く理解し、日常的な自己学習の習慣を身につけておくことが望まれる。対象・場面に即した言葉遣いと基本的な礼儀・マナーを習得しておくことが望まれる。

理学療法学科**求める人間像1**

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、理学療法士をめざして学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
(3) 医学・生命科学、理学療法を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。
(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) 医学・生命科学、理学療法に強い関心と高い学習意欲をもち、理学療法に関わる領域を通して社会に貢献する意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

高等学校の教育内容(国語、生物・化学・物理の基礎、数学の基礎など)を幅広く理解し、日常的な自己学習の習慣を身につけておくことが望まれる。自分の考えを伝えるための表現力と他者とのコミュニケーションをとる積極性が望まれる。

作業療法学科**求める人間像1**

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、身体または精神に障害のある人々に対する作業療法に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
(3) 身体または精神に障害のある人々に対する作業療法を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものを論理的に思考する力を有している。
(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) 身体・精神の両面にわたるリハビリテーションに強い関心と高い学習意欲をもち、作業療法士に関わる領域で社会に貢献する意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

高等学校の教育内容(国語、理科、家庭科、保健など)を幅広く理解し、自己学習の習慣など日常生活の自己管理能力を身につけておくことが望まれる。

臨床工学科**求める人間像1**

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、臨床工学に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
(3) 工学と医学が重なる領域を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものを論理的に思考する力を有している。
(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) 工学と医学が重なる領域に強い関心と高い学習意欲をもち、臨床工学技士に関わる領域で社会に貢献する意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

高等学校の数学、物理(物理基礎)、化学(化学基礎)、生物(生物基礎)を理解しておくことが望まれる。

スポーツ保健医療学科**求める人間像1**

- (1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、スポーツや保健医療分野に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

- (2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
(3) スポーツや保健医療(医学)が重なる領域を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

- (4) 基礎学力を応用する力やものを論理的に思考する力を有している。
(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

- (6) スポーツや保健医療(医学)に強い関心と高い学習意欲をもち、スポーツ医学を国民の生活の質(QOL)の向上に役立てる領域を通して社会に貢献する意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

高等学校の教育内容(国語、生物、数学、保健分野の知識など)を幅広く理解し、自己学習の習慣を身につけておくことが望まれる。自分の考えを伝えるための表現力、論理的思考力、読解力などを身につけておくことが望まれる。

現代教育学部**求める人間像1**

本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

高等学校で修得すべき基礎知識・技能を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

他者と協働して課題解決にあたる姿勢・意欲を持ち、大学で学ぶために必要な思考力、判断力、表現力、コミュニケーション力を身につけている。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

乳幼児および児童生徒の保育・教育に強い関心と高い学習意欲をもち、保育や教育などの専門職業人として社会に貢献する意欲がある。

幼児教育学科**求める人間像1**

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、乳幼児の保育・教育に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
(3) 乳幼児の保育・教育に関わる領域を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものを論理的に思考する力を有している。
(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) 乳幼児の保育・教育に強い関心と高い学習意欲をもち、幼稚園教諭・保育士・保育教諭などの専門職業人として社会に貢献する意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

高等学校までの教育内容(国語の基礎知識、音楽・美術・保健体育に関する基礎技能など)を習得し、日常的な自己学習の習慣を身につけておくことが望まれる。自分の考えを伝えるための表現力と他者とのコミュニケーションをとる積極性が望まれる。

現代教育学科 現代教育専攻**求める人間像1**

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、「次世代教育」の在り方に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
(3) 小・中学校、特別支援学校で求められる教育・支援活動に必要な知識や技能を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものを論理的に思考する力を有している。
(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) 児童生徒の教育に強い関心と高い学習意欲をもち、小学校教諭・中学校理科教諭・特別支援学校教諭などの専門職業人として社会に貢献する意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

高等学校までの教育内容(実技を含む)を理解しておくことが望まれる。また、習得した学習内容を説明できる表現力と他者とのコミュニケーション能力を身につけておくことが望まれる。

現代教育学科 中等教育国語数学専攻**求める人間像1**

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解するとともに、主体性を持って多様な人間と協働し、「次世代教育」の在り方に関して学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。
(3) 中学校で求められる教育・支援活動に必要な知識や技能を学ぶための基礎的な学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものを論理的に思考する力を有している。
(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) 中学校教育に強い関心と高い学習意欲をもち、中学校国語教諭および中学校数学教諭などの専門職業人として社会に貢献する意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

国語志望者は、高校古典(古文・漢文)の理解をしておくことと、国語教科書「読書案内」に紹介されている本を読んでおくことが望まれる。数学志望者は、高校数学(数Ⅰ～Ⅲ、ABC)の理解をしておくことが望まれる。高等学校までに習得した知識・技能(特に国語・数学)について説明できる表現力と他者とのコミュニケーション能力を身につけておくことが望まれる。

理工学部**求める人間像1**

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。

(3) 理工学を学ぶのに必要な高等学校における「数学」と「理科」の基礎学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。

(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) 勤勉で、礼儀正しく、自己、他者を尊重し、理工学をはじめ科学技術全般に関心と高い学習意欲を持ち、理工学技術領域を通して社会に貢献しようとする意欲を有している。

数理・物理サイエンス学科**求める人間像1**

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。

(3) 理学を学ぶのに必要な高等学校における「数学」と「理科」の基礎学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。

(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) 数学および物理学をはじめ科学技術全般に関心と高い学習意欲を持ち、数学およびデータサイエンス等の応用分野を含めた数理科学、物理学および物質科学や宇宙・地球科学等の応用分野を含めた物理科学に関わる領域を通して社会に貢献しようとする意欲を有している。

身につけておくこと望ましいこと

- ・数学、理科(物理・化学)、国語、英語を復習して理解を深めること。
- ・数学では特に指数・対数関数、三角関数、微分・積分、図形の性質、場合の数と確率、数列、ベクトルなど。
- ・物理では様々な運動とエネルギー、波、電気と磁気、原子など。
- ・化学では物質の状態と平衡、物質の変化と平衡、無機物質の性質、有機化合物の性質など。

AIロボティクス学科**求める人間像1**

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。

(3) 理工学を学ぶのに必要な高等学校における「数学」と「理科」の基礎学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。

(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) ロボット理工学とともに、ものづくりに強い関心と高い学習意欲をもち、機械、電気、電子、情報工学などに関わるロボット製作や工学デザイン領域を通して社会に貢献しようとする意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

- ・数学、理科(物理・化学)、国語、英語を復習して理解を深めること。
- ・数学では特に指数・対数関数、三角関数、微分・積分、図形の性質、場合の数と確率、数列、ベクトルなど。
- ・物理では様々な運動とエネルギー、波、電気と磁気、原子など。
- ・化学では物質の状態と平衡、物質の変化と平衡、無機物質の性質、有機化合物の性質など。

宇宙航空学科**求める人間像1**

(1) 本学の建学の精神および基本理念を理解し、主体性を持って多様な人間と協働し、学び続ける意欲がある。

求める人間像2(知識・技能)

(2) 高等学校の教育内容を幅広く学修している。

(3) 理工学を学ぶのに必要な高等学校における「数学」と「理科」の基礎学力を有している。

求める人間像3(思考力・判断力・表現力)

(4) 基礎学力を応用する力やものごとを論理的に思考する力を有している。

(5) 自分の考えを伝えるための表現力・コミュニケーション力を有している。

求める人間像4(主体性・多様性・協働性)

(6) 宇宙航空学をはじめ科学技術全般に強い関心と高い学習意欲をもち、制御理論や流体力学、材料力学などに関わる航空機製造や宇宙に関係する領域を通して社会に貢献しようとする意欲がある。

身につけておくこと望ましいこと

- ・数学、物理、英語を復習して理解を深めること。
- ・数学では数と式、統計・データの分析、二次関数、三角関数、微分・積分、指数・対数、複素数、ベクトルなど。
- ・物理では物体の運動とエネルギー、力の釣り合い、気体の状態変化、電気・磁気など。

16.入学検定料の返還

下記「1.入学検定料返還請求事由」に該当し、かつ下記「4.返還請求方法」に則り請求し、受理された場合のみ入学検定料を返還します。なお、入学検定料の返還には、請求締切以後、1～2ヵ月程度かかります。

1. 入学検定料返還請求事由

- 1.出願書類を郵送しなかった(入金後間違いに気付いた、重複して登録してしまった等)
- 2.出願書類を郵送する前に出願を取り止めた(他大学または本学の他の試験に合格した等)
- 3.出願期間最終日までに出願書類を郵送できなかった
- 4.出願資格がないことが判明した
- 5.感染症等により受験できなかった ※該当する方は、試験当日電話連絡後、1週間以内に証明書類(診断書等)を郵送してください。
※出願書類提出後、受験を取りやめる、または試験当日欠席した場合は対象となりません。

2. 返還請求受付締切日

下記締切日までに申請してください(必着)。

2025年11月7日(金)

3. 事務手数料

入学検定料返還事務手数料として、整理番号1件につき500円徴収します。返金額は事務手数料を除いた金額となります。

4. 返還請求方法(郵送に限ります)

下記を封入し、宛先左側に「入学検定料返還申請書在中」と朱書きの上、郵送してください。

宛先:〒487-8501 春日井市松本町1200 中部大学 入試・広報センター 入試課

(1)入学検定料返還申請書(本学ウェブサイトから指定様式をダウンロード)

黒ボールペンで必要事項を記入してください。

(2)診断書などその事実を証明する書類(返還請求事由が5.の場合)

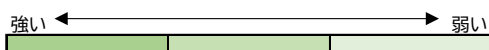
領収証、医療明細書、保険調剤明細書等は、病名や療養期間が判別できないため受付できません。

5. 返還手続上の注意

- 1.請求締切日までに必要書類が提出できない場合、提出書類の記載内容に不備・誤りがある場合は、請求を受理しません。
なお、訂正は二重線で行い、訂正印を押印してください。
- 2.入学検定料返還先口座の名義は、志願者本人または保護者としてください。

17.入試における学力の3要素

入試における選抜方法与学力の3要素の関連性は以下のとおりです。



入試	選抜方法	学力の3要素		
		知識 技能	思考力 判断力 表現力	主体性 多様性 協働性
公募制推薦入試 情報・商業資格推薦入試 グローバル人材推薦入試 情報系資格推薦入試	適性検査			
	書類審査 (資格・実績等)			
	面接 (調査書含む)			

就職率

99.8%

2024年度実績

就職希望者2,062人に対する
就職者2,058人の割合

9年連続 99%以上達成!

就職率ランキング

3年連続 全国1位!

2024年
春卒 全国1位

1位 中部大学	99.81%
2位 武庫川女子大学	99.75%
3位 関西学院大学	99.67%

朝日新聞出版「大学ランキング2026」より出典
(規模別=卒業生2,000人以上が対象)

2023年
春卒 全国1位

1位 中部大学	99.80%
2位 関西学院大学	99.70%
3位 武庫川女子大学	99.40%

朝日新聞出版「大学ランキング2025」より出典
(規模別=卒業生2,000人以上が対象)

2022年
春卒 全国1位

1位 中部大学	99.76%
2位 関西学院大学	99.64%
3位 九州産業大学	99.22%

朝日新聞出版「大学ランキング2024」より出典
(規模別=卒業生2,000人以上が対象)

2021年
春卒 全国2位

1位 関西学院大学	99.34%
2位 中部大学	99.22%
3位 名城大学	99.08%

朝日新聞出版「大学ランキング2023」より出典
(規模別=卒業生2,000人以上が対象)

立証される、中部大学の实力

東海の大学 学生数ランキング

学部生

11,009人

東海地区大学4位

1位 名城大学	15,157人
2位 中京大学	13,441人
3位 愛知学院大学	11,106人
4位 中部大学	11,009人
5位 南山大学	9,661人

朝日新聞出版「大学ランキング2026」より出典

大学の地域貢献度調査

日本経済新聞社「日経グローバル471号(2023年11月6日発行)」を
もとに、愛知県内の私立大学を独自集計

愛知県内 私立大学 1位

世界中に広がるネットワーク

学術交流協定数

22カ国・地域 60大学・機関

2025年
5月現在

海外留学派遣ランキング

総数(16単位以上取得)

朝日新聞出版「大学ランキング2026」をもとに、
愛知県内の大学を独自集計

愛知 県内 2位

〈全学生対象〉

オハイオ大学長期研修プログラム

参加者数 累計1,763人

1994年度～2024年度の累計

留学・海外研修プログラム数

22種

2024年度



求人企業数

過去最高
22,132社

2024年度実績

2023年度実績

21,099社

2022年度実績

19,667社

文理医教融合の総合大学

8学部
27学科

の学びが
ワンキャンパスに集結！

全学部・学科開講講義数

4,735講義

2024年度

ワンキャンパスの総合大学の強みを生かし
他学部・他学科の専門科目を
履修することが可能！

他学科の学生が履修できる講義数

2,949講義

2024年度

他学部・他学科履修者数

1,548人

2024年度(延べ人数)



全国的に見てもトップクラスの実績を多数獲得し、卒業生の満足度も高い中部大学。幅広い学問分野や、充実した留学制度などを備えた総合大学としての教育力、さらに産業界とも連携した高度な研究力が、社会から高く評価されています。

全国でも有数の研究力

社会の発展に貢献
高度な研究力の証明

科学研究費補助金ランキング
(配分総額)

愛知県内
私立大学

2位

朝日新聞出版
『大学ランキング2026』をもとに、
愛知県内の私立大学を独自集計

科学研究費補助金とは

豊かな社会発展の基盤となる
独創的・先駆的な研究に対する
助成を行うもの

世界的な学術誌
『Nature』が研究力を評価

研究力ランキング

中部地区
私立大学

1位

学術誌『Nature』:
Nature Index 2023 tables:
Institutions-academicより

『Nature』とは

科学技術のあらゆる分野における
高品質かつ先端科学を伝える
世界的な学術誌

卒業生満足度調査

2024年度学びに関する調査卒業時(回答率83.5%:学部卒業生1,940名/2,322名)より

Q 卒業後の進路に
満足していますか?

93.4%

「満足」「まあまあ満足」の割合

Q 学科の教育カリキュラムに
満足していますか?

93.9%

「満足」「まあまあ満足」の割合

Q 大学生活は
充実していましたか?

95.7%

「そう思う」「少し思う」の割合

Q 社会で活躍できる
自信ができましたか?

89.8%

「そう思う」「少し思う」の割合

Q 中部大学に入学して
良かったと思いますか?

95.4%

「そう思う」「少し思う」の割合

Q 中部大学に入学して良かった
と思う理由(複数選択)

- 1位 学びたい内容の学部・学科だった。
- 2位 幅広い知識や専門的な技術を
身につけることができた。
- 3位 友人や教員との人脈が広がった。





中部大学

〒487-8501 愛知県春日井市松本町 1200 番地 ☎0120-873941
ウェブサイト <https://www.chubu.ac.jp/>